

マリンスポーツ興津 2019

大人も子どもも楽しめる太平洋の海開き。ビーチバレー大会をはじめビーチフラッグやサンダル飛ばしなどのビーチゲーム、シーカヤックなどのマリンスポーツが楽しめます！ 美味しい屋台も出ます。

■日時／6月30日(日)

午前9時～午後3時

■場所／興津海水浴場

〔お問い合わせ先〕

一般社団法人 四万十町観光協会 ☎29-6004



次回は第2弾
「花火特集」でーす！
お楽しみに♪

第50回 金太郎夜市

高知県内でもっとも長い歴史を持つ夜市。
4週にわたって毎週開催される夜市です。

■開催日程

7月12日(金)

オープニング演奏・餅投げ・そのほか

7月19日(金)

ながしソーメン・お化け屋敷・そのほか

7月26日(金)

子ども夜市を中心とした
屋台イベント

8月2日(金)

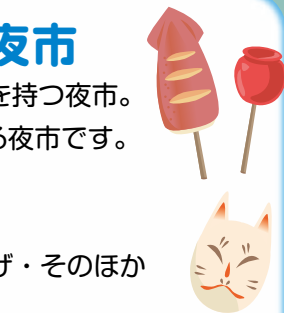
はし拳・フィナーレ餅投げ

◎12日 午後5時30分～

◎19日・26日・2日 午後6時～午後9時頃

■場所／四万十町本町

〔お問い合わせ先〕 四万十町商工会 ☎22-0465



高岡神社夏季大祭

無病息災や家内安全、商売繁盛、豊穰などをお祈りします。宵祭りでは屋台の出店も予定しています。

■日時

宵祭り 8月7日(水)

午後6時～

大祭 8月8日(木)

午前10時～

■場所／高岡神社(仕出原)

〔お問い合わせ先〕 高岡神社 ☎22-3652



第12回 米奥・沈下橋祭り

松明点灯や盆踊り、子ども相撲、屋台出店があります。

■日時／7月27日(土)

午後4時30分～

■場所／米奥・一斗俵沈下橋

〔お問い合わせ先〕 米奥小学校 ☎23-0193



熊野神社夏季大祭

無病息災や家内安全、
商売繁盛、豊穰など
をお祈りします。宵祭
りでは屋台の出店や
夕方からは「神ジャズ」
も予定しています。



■日時

宵祭り 7月31日(水) 午後4時～

大祭 8月1日(木) 午後1時～

■場所／熊野神社(大正)

〔お問い合わせ先〕 熊野神社 ☎27-0580

中津川納涼祭

■日時／8月14日(水) 午後6時～

■会場／旧中津川小グラウンド

〔お問い合わせ先〕

大正地域振興課 ☎27-0111



季節の風景 6月

カタツムリ

梅雨の時期になると、カタツムリをよく見かけるようになります。カタツムリは、葉っぱや苔を食べます。紫陽花の葉によくくっついているので、その葉を食べているように見えますが、紫陽花の葉には毒があるため食べません。晴れた日など、普段はコンクリートの隙間などにいて、乾燥しないようにジッとしています。殻の栄養のためにカルシウムが必用で雨が降ると出てきて、コンクリートから染み出した炭酸カルシウムを食べるのです。他には、キャベツ・レタス・きゅうり・にんじなど野菜も食べます。よくく耳をすますと、野菜を食べる音が聞こえるそうですよ。また、カタツムリは食べたものと同じ色の糞をします。きゅうりなら緑、にんじんならオレンジといった感じです。

カタツムリには、「デンデン虫」「マイマイ」「蝸牛」といった呼び方もあります。陸に上がった貝の仲間であるの「カタツムリ」、ないものを「ナメケジ」と呼びます。

カタツムリには寄生虫がいることもありますので、触った後はしっかりと手を洗いましょう。

お詫びと訂正

先月号の「季節の風景 5月」に誤りがありました。
【誤】西暦1968年10月23日
【正】西暦1868年10月23日
ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

今月の
農業は面白いんだ！

武内裕也さんはこの春、窪川高校を卒業して、家業である農業の後継者となりました。と言っても、裕也さんの農業歴はすでにベテランと言えます。

裕也さんは、川口小学校、窪川中学校、窪川高校と進みました。高校では2年生になると、商業と農業のどちらかを選択できる仕組みになっていて、裕也さんは迷わず農業を選択。それだけだと「農業を始めたのは高校から」のようですが、それではベテランとは言えません！

実は「裕也さんの農業キャリア」の始まりは保育園児の頃にさかのぼります。当時の裕也さんは、どういうわけか、田畑に行くのが大好きで、農作業に向かうひいおばあちゃんにいつも付いて行っていたそうです。そしてなんと、その頃から、自分専用のエリアを欲しがつては「ひいおばあちゃん」と喧嘩してた(笑)と、ご家族の方が教えてくれました。

そんな調子で「奇跡の農業キッド」はすくすくと成長。小学5年生にもなると、すでにトラクターを操ることもできました。「朝、田んぼを叩いてから学校に行きました。足は届きにくけれど、それなりにできました」という、まさに脱帽の仕事っぷり！前出のご家族の方によれば「中学・高校生になると帰宅後に農作業が用意されていないと不機嫌になりよった(笑)」というほど。もともと重機の操作などにも興味があったそうで「農業なら大好きな農作業と重機の運転の両方ができる」という点も農業をやっていたと考えた理由のひとつだったということです。

現在主に、ハウスでのセリの栽培と米作を手がけています。特に米作りには思い入れがあり、気候的にも米作に適した四万十町で美味しい米を作り続けて、米作りの素晴らしさを多くの人に伝えていきたいという夢があります。さらに「農業は面白いんだ」ということを若い人たちに知ってもらって、農業に参入する若い人を増やしていきたいです」と語ってくれました。

なんと頼もしい若者が天の川でがんばっています！！



▲トラクターの運転もすでにベテラン



たけうち ゆうや
武内 裕也さん
(天の川)